

夢 YUME TAKKUSU No.59

発行者/(公社)新潟法人会青年部会 事務局/新潟市中央区西堀通3番町258番地24 にいがた法人会館内 TEL025-223-1242

第37回「法人会全国青年の集い」山形大会



第37回法人会全国青年の集い山形大会が11月9、10日に山形市のやまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)とホテルメトロポリタン山形を会場に開催されました。山形市にはご来賓と全国から青年部会員約二千名が集まり、新潟法人会青年部会からは碓井局連青連協会長、田中新潟県連会長はじめ計7名が参加しました。

1日目は「租税教育プレゼンテーション」と「健康経営大賞」の発表があり、全国で活動されている事例や成果などを伝えることができ、とても良い経験となりました。これらの情報を新潟に持ち帰り青年部会員の中で共有すること、今後の租税教育活動のレベルアップや各社で取り組みを始めている健康経営に活かしていきたいと思えます。

2日目は大会式典の前に「部長サミット」と「会員交流分科会」が開かれました。会では数名単位のグループに分かれて、法人会青年部会を運営していく中での課題などをテーマに全国各地の青年部会員と議論を交わしま

地域社会貢献活動「献血」+「税金クイズ」

令和5年10月29日(日) 新潟市東総合スポーツセンター 献血バス

今年度の地域社会貢献活動は、令和5年10月29日(日)に新潟市東総合スポーツセンターで開催された男子プロバスケットボール・Bリーグ「新潟アルビレックスBB対山形ワイヴァンズ」試合会場にて、日本赤十字社様のご協力のもとで献



また、税金クイズは主に子ども向けとして低学年用クイズ、中・高学年用クイズの2種を用意し、税の重要性や社会でどのように税金が使われているか等の内容をクイズ形

血バスを配車いただき献血をお願いの呼びかけ、また試合を観戦するご家族特に小学生の低・中学年を対象に税金クイズを行いました。当日は、雨が降り気温も低いという悪条件ではございましたが、青年部会員12名、事務局1名にご参加いただき活動を行いました。献血活動と致しましては、57名の方より受付をして頂き、結果として52名の方に400ml献血にご協力を頂きました。あいにくの天候ではございましたが目標の50名以上の方々に協力頂きましたこと、この場合を借りて御礼申し上げます。



会員交流・渉外委員長 高野 潤

式で学習してもらおう活動で、毎年の会の献血活動と併せて開催を致しております。当日は悪天候の為、施設内の方々が外に出にくい環境でもあり、例年よりも少ない参加者数とはなりましたが、合計で47名のご家族様にご参加頂きました。

本活動は、日本赤十字社様はじめ、多くの方々よりご支援、ご協力を頂き開催させて頂いておりますこと改めて感謝申し上げます。新潟法人会青年部会においては、今後ともこの様な活動を通して、地域社会に少しでも貢献出来ますように、努めて参ります。引き続きご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

青年部会 部員募集!!

青年部会は税務研修・企業訪問・社会貢献事業・親睦交流等活発に、そして楽しく活動しております。今後の更なる発展に向け、たぐいまるな新入部会員の大幅増強を図っております。法人会会員企業の皆様より、経営者や後継者、経理・営業部門の幹部候補の方々をご推薦賜りたくお願い申し上げます。

(公社)新潟法人会 青年部会

●お問合せは 法人会事務局/TEL025-223-1242

法人会青年部会は
献血サポーターに
登録しています



私たちは
献血推進キャンペーンを
応援しています。

Company visit

企業訪問

令和5年10月12日(木)

令和5年10月12日、田中部長はじめ11名の参加のもと西蒲区方面へ向かい、(有)弥生商店(弥生ブリュワリー)様への企業訪問および、国上寺への見学を実施いたしました。

当日はカーブドッチヴィネスパ内のレストラン湯楽にて昼食後、本研修のメインである、弥生ブリュワリー様へお伺いしてまいりました。

まず代表の羽生様より醸造工場内のご案内をして頂き、醸造過程で二重ビニルに包まれた業務用冷蔵庫で発酵・熟成させるという大変な作業が行われていること、大きなサイマルタンクをはじめとする設備投資を行い、画期的に生産量を増やせたこと、またその設備自体が地元産産で技術力が大変高いことを教えて頂きました。

購入にあたり友人知人から購入されたとの事で人と人の繋がりの大切さを改めて知ることが出来ました。

現在は副原料として、地元農産物生産者より作物を購入し、(一部、提供?)18種類にわたるフレーバーな地ビールを販売しているそうです。店内での試飲ではきゅうりを副原料として「も」とまちきゅうり「きゅうり」を試飲させて頂きましたが口に含む前「香りからまさしく「きゅうり!」と驚きでした!お土産には「心きのとうエール」伊彌彦枝豆エールを購入、後日飲み比べを満喫させて頂いた。その後は、「国上山岩の苔道みならずいくらびわはまありけらしも」と良寛上人が詠ま



経営・研修部会委員長
岡村 雅盛

れた国上山国上寺を拝観。こちらは元明天皇和銅二年(七百九年)に越後一の宮弥彦大神の託宣により建立された越後最古の古刹(寺)であること、県内歴史の一面を学んでまいりました。

今年も地元企業様の様々なお話をお伺いでき新たな気づきを得ることができました。深めることができた大変有意義な企業訪問となりましたこと、感謝し、企業訪問のご報告と致します。

第37回「法人会全国青年の集い」山形大会



した。全国の各単位会を見ると、都市の人口や法人の数の現状の会員数や活動頻度など様々な規模や運営方針があり、その中で新規会員をどのように獲得しているか、また会員交流のアイデアなど新潟に於いても参考にしたい点が多々あり、とても勉強になりました。またテーマが租税教育であった際に、一年の佐賀大会で新潟法人会が発表した小学校の出席授

業についてのプレゼンテーション発表を覚えてくれていた方から、タブレットを活用しLIGASクール構想に沿った授業の内容を改めて評価いただき、自身の単位会でも参考にしたいからと詳しく説明を求められたことは、とても嬉しく感じた場面でした。

山形県の青年部会員の皆さまには準備から当日運営までいろいろな点で困難があったと思いますが、「なぜ成る」というスローガンのもとで開催された山形大会はとても印象に残る大会となりました。改めてそのご尽力に感謝申し上げます。

次回の青年の集いは福井大会で令和6年11月7、8日に福井県越前市で開催される予定です。このような全国から集まる仲間との貴重な情報交換の場を大切な機会として捉えて、今後も自らが参加している法人会青年部会の活動に活かしてまいりたいと思います。

副部長 遠藤 俊介

第39回新潟県法人会連合会青年部会 連絡協議会合同セミナーについて

令和5年10月19日(木)

本年度の県連合同セミナーは、令和5年10月19日(木)に柏崎市産業文化会館にて開催され、新潟県法人会青年部会からは、8名の会員が参加致しました。

文化ホールで開催された式典の冒頭、田中部長が、(一社)新潟県法人会連合会青年部会連絡協議会の会長として、主催者挨拶をし、その後、開催地の柏崎法人会青年部の酒井部長の挨拶、来賓としてご臨席頂きました柏崎税務署長様、柏崎市長様はじめ多くの方々よりご挨拶を頂戴し、式典は滞りなく終了致しました。

その後の講演会では、シモダ産業株式会社取締役副社長の霜田真紀子様より、「循環から生まれたい『越後バナナ』が目指す持続可能性」と題し、ご講演を頂きました。産業廃棄物焼却の熱を利用したバナナ栽培、また地域社会と積極的に関わり、持続可能な社会を目指す取り組み等は大変参考となりました。

その後、懇親会が開催されましたが、地元の



会員交流渉外委員長
高野 潤

名産を屋台形式にて提供、またコミュニケーションバンドによるアトラクションなど、柏崎法人会青年部の皆様方の温かいおもてなしを感じた素晴らしい内容で、各単位会同士の交流も深まったのではと考えます。

今回は、十日町にて開催されます。普段の活動についての情報交換、会員交流の面においても大変有意義でございまして、皆様方のご参加をお願い致します。

Welcome and Farewell Party

歓送迎会

令和6年3月13日(水)



令和6年3月13日、万代シルバーホテルにて、19名参加で青年部会歓送迎会を開催いたしました。

当日は田中部長よりご挨拶を頂き、鈴木顧問の乾杯ご

副部長 野崎 達也

かれた青年部会をさらに盛り上げる誓いをし、歓送迎会ご報告と致します。

発声にて終始和やかに宴が進行しました。途中、本年度ご入会の後藤委員と、オプザバー2名の方より自己紹介をしていただきました。オプザバーの方々には是非入会をお願いしたく、新入会員には新潟県法人会青年部会の活動に積極的なご参加ご協力をいただけてますようお願い申し上げます。

また終盤では本年晴れてご卒業の関本様、大伍様より一言ずつ叱咤激励の言葉を頂戴しました。

今後は新メンバーと共に協力し、先輩方が築かれた青年部会をさらに盛り上げる誓いをし、歓送迎会ご報告と致します。